

イタリアの歴史的風景 分析と保全

Analysing and Preserving Historical Landscape in Italy

講演 | イタリア・ヴェネツィア建築大学
University IUAV of Venice – Italy

ジョルジョ・ジャニギアン教授
Professor GIORGIO GIANIGHIAN

日時 | 2014年11月27日(木曜日)
16:30~19:30(開場16:10~)

会場 | 千葉大学 自然科学系総合研究棟
2号館 2階 マルチメディア室

入場 | 無料(学外の方はメールで申込み下さい)

ジョルジョ・ジャニギアン教授

Professor GIORGIO GIANIGHIAN

1944年にイタリアで生まれ、1970年にヴェネツィア建築大学の建築学を卒業、1972年に建築家になってから、2007年からはヴェネツィア建築大学で建築修復学の責任者となり、カナダ、イギリス、スコットランド、日本、イスラエル、フランス、コロンビア、ブルガリア、ドイツ、アメリカ、ネパール、インド、アルゼンチン、中国に客員教授として訪問。90以上の著書がイタリア語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、日本語、中国語に訳され出版されている。

世界文化遺産のコンサルタントとして、ユネスコ世界遺産センター(WHC)、欧州委員会、欧州評議会、イタリア外務省、中華人民共和国(SACH)で勤める。

ユネスコ世界遺産センター(WHC)において、ネパール、アルメニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モルドバ、タイにて、2002年から国際専門家として勤める。

Access Map

千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学西千葉キャンパス内
JR西千葉駅北口より徒歩10分

学内は申込み不要ですが、学外参加者は下記まで事前にメール申込み下さい。

千葉大学大学院工学研究科
建築・都市科学専攻 宮脇勝 准教授 宛て
Mail: miyawaki@tu.chiba-u.ac.jp



自然科学系総合研究棟
2号館 2階 マルチ
メディア室

【活動経歴】

1990年代

ヴェネツィアの修復プロジェクト (Junghans エリア, Gaggio エリア, Herion 構内)
1997-2006年

数々のデザインコンペ、サンマルコ広場における時計塔の修復(博物館)

2003-2005年

旧貯水槽の復活プロジェクト

2004-2005年

トルコのエディルネ町で Ekmekçizade Caravanserai の修復

2007年 -

リビアの首都トリポリでレッド城の修復

ヴェネツィア建築大学の国際担当責任者

2010-13年

ヴェネツィア国際大学の学術評議会のメンバーと教授になる

2011-13年の秋

ヴェネツィア国際大学グローバルイノベーションプログラム・コアコースのユネスコ世界遺産学を担当。ユネスコ世界遺産センターにて、世界遺産ヴェネツィアとそのラグーンの保存管理計画の作成に関わる。特に、ヴェネツィアの歴史的集落の歴史、都市構造、主要建築物の種類の解説、都市保全の章を担当した

2011年

ヴェネツィアにて、文化財フェア「日本における文化的景観」の展示会を、宮脇勝と M. Dario Paolucci とともに運営する

主催：千葉大学 大学院工学研究科 都市環境システムコース